

国家試験対策（令和2年度）

目標：国家試験に合格することができる学習力をつけることができる。

【国家試験対策委員】 浮田 ◎林 廣保 下川 麻生

3年生

目標：目標：3年次までの専門基礎分野・専門分野の知識を身につける

細 目 標	内 容
<p>1. 3年次に履修する学習を身に付けることができる。</p> <p>1) 再試験をとらない</p> <p>2) 科目試験の見直し・復習学習をすることができる。</p> <p>3) 学習習慣を付け、自身にとって効果的な学習方法を知ることができる。</p>	<p>(1) 高正答率問題を毎日5問ずつ解く</p> <p>1クール目 4/8～7/21まで (66日間)</p> <p>2クール目 8/24～12/25まで (81日間)</p> <p>3クール目 2/1～3/19まで (25日間)</p> <p>(2) 模擬試験の実施</p> <p>①学研「基礎学力UPチャレンジテスト (100分×2回セット)」</p> <p>2回分：3060円</p> <p>1回目：6/26 15:40～ 2回目：12/2 13:00～</p> <p>②メディックメディア 必修模試 (50問×2 100分)</p> <p>1500円 3/12 (金) 14:45～</p> <p>(3) 長期休暇に課題学習の実施</p> <p>①夏季休業→模擬試験見直し (基礎学力 up チャレンジテスト1回目)</p> <p>②冬期休業→模擬試験見直し (基礎学力 up チャレンジテスト2回目)</p> <p>(4) 自由参加学習会の実施 (1～2回/月)</p> <p>*学習支援者・成績不良者は参加を促す</p> <p>*学習内容→①高正答率問題の復習</p> <p>②学生の希望を参考にする</p> <p>③科目試験復習・見直し</p>
<p>2. 1年次に学習した看護技術の手順と根拠を復習し理解することができる。</p>	<p>(1) 日常生活援助実習にむけて手順と根拠を見直し、実習で活用できる資料を準備する。</p> <p>手洗い・ガウンテクニック/バイタルサイン測定/車椅子移乗//床上排泄援助技術/全身清拭/足浴/手浴/洗髪/陰部洗浄</p> <p>*事例患者をもとに、解剖生理・病態生理を踏まえた援助を考える基礎知識の理解となるよう、1年次に学習・作成した物に追加・見直し、新たな作成を行う。実習で活用することをイメージできるよう指導していく。</p> <p>2) 日常生活援助実習に向けて手順と根拠を確認しながら、看護技術 (日常生活援助技術) の練習を行う。</p>
<p>3. 自身で必要な学習や学習方法を考え、学習に取り組むことができる。</p>	<p>1) 学習支援の実施</p> <p>①適宜面接を行う</p> <p>*2年次単位未修得者・成績不良者</p> <p>学習計画・学習方法や疑問点・不明な点・困っている点等についてまた、高正答率問題をもとに理解の仕方や読み取りの仕方について確認・助言を実施する。</p> <p>②夏期、冬期休暇中学習会を行う。</p>

	<p>* 2年次単位未修得者・成績不良者は参加を促す。</p>
--	---------------------------------